

塩野町地域まちづくり協議会



第33号

各家庭での花火鑑賞

松岡では、お盆行事として、毎年「ニジマスの掴み取り大会」を行ってきましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、小学生以下の子供のいる家庭に花火を配り鑑賞してもらう事としました。

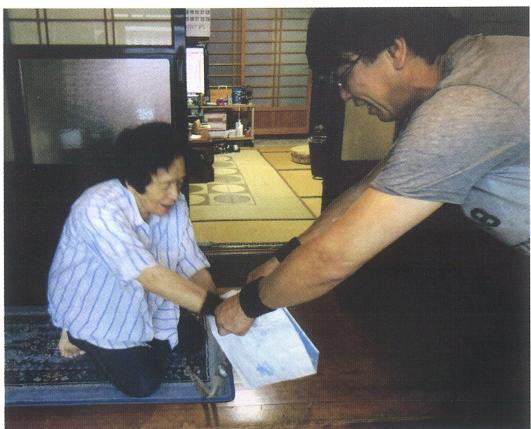
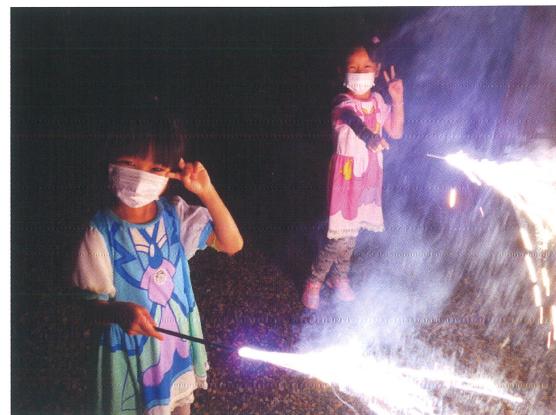
子どもたちは家に花火が届くと、鑑賞日が待ちきれない様子でした。当日は、いろいろな花火をどの順番に火をつけるかなどを話しあって、とても楽しんでもらえたと思います。気が付けば大人も童心に帰り、夏の夜空を彩る光に夢中になっていました。

形を変えながらでも、お盆行事を継続し、集落の絆を深めていきたいと思っています。

松岡 大滝正栄

まちづくり協議会では、集落活性化支援事業として、集落の活性化につながる事業（集落行事・スポーツ・福祉・防災活動など）に対し、一集落あたり7万5千円を上限とした助成を行っています。

新型コロナウイルスの影響により、例年どおりの集落事業を行う事が難しい中、松岡・蒲萄・小須戸集落において、3密の回避を考慮して計画された事業が実施されましたのでご紹介させていただきます。他集落の集落活性化支援事業の参考となれば幸いです。



ねり、何しに来た?

~蒲萄集落見守り事業~

蒲萄集落は、高齢者のみで暮らす世帯が多い集落です。毎年恒例の仮装盆踊りが中止になった事を受けて、公民館婦人部から「住民と触れ合う機会が減った高齢者宅に訪問して、見守り（健康チェックと心のケア）も兼ねた『くじ引き大会』を」と企画提案がありました。

8月9日、土砂降りの中、役員各自が景品を持っていざ出発。「何しに来た？」って言われそう…。とにかく！家を回って景品を渡して世間話！どんな話題でもヨシ！脳トレもヨシ！

最終的に在住者宅全てに回り、住民の皆様に大変喜んでいただけたと思います。初の試みでしたがちょっとした達成感がありました。

蒲萄 大竹茂彦



小須戸集落 第10回大花火大会

仕事の関係で、花火師の資格を持っていた事もあり、お盆行事として集落の若い方々とこの花火大会を始めました。

今年は新型コロナウイルスの影響で全ての行事が中止となりました。花火は悪疫退散祈願・鎮魂の意味があり、暗く沈んでいる時こそ明るい花を咲かせなければとの思いで、「密にならない」「自宅から鑑賞」「短時間で打ち上げる」事を徹底して実施しました。

小須戸集落の皆さんや、思いがけず目にした他の集落の方にも喜んでいただく事ができました。達成感でいっぱいです。今後も続けていきたいと決意を新たにしました。

小須戸 小田慶一



人は太陽の子！

7月23日祝日、42.195kmを走る「大須戸集落周回リレーマラソン」を開催しました。「新型コロナウイルスに負けるな！」をスローガンに、老いも若きも太陽の光を浴びて快走しました。コロナ対策で、襷リレーもゲータッチも無い中、心を紡ぐ旅路でした。参加した2チーム共、記録は3時間30分。燐々と輝く記録です。

「朝日駅伝では戴冠を果たす！」旧型人間（老い）も新型人間（若き）も心はひとつ！

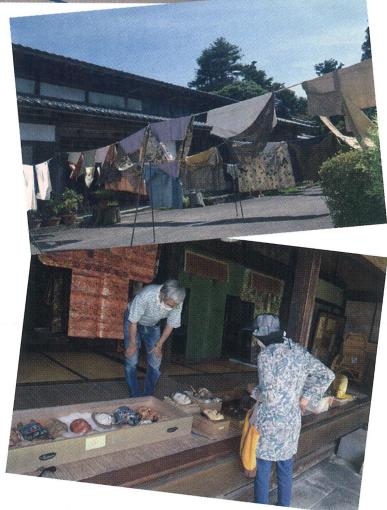
大須戸ラン友会長 斎藤博樹



大須戸能虫干し



8月2日（日）大須戸能保存会会長宅にて、大須戸能の装束・能面等の「虫干し」が行われ、その様子が一般に公開されました。一般公開されたのは今回が初!とのこと。当日の様子をほんの少しですが紹介させてください。



編集後記

残暑お見舞い申し上げます。

夜の虫の音が響きわたる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。コロナ禍で、各地区的盆踊りも中止となり、例年より静かなお盆でしたが、ご先祖供養参り、他集落では見守り活動や花火なども行われました。

季節は収穫の秋に向かい徐々に過ごしやすくなりますが、体調管理には十分留意ください。皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

荒沢 小林一博



発行：塩野町地域まちづくり協議会
編集：ほっとニュースステーション
連絡先：朝日支所地域振興課自治振興室（事務局）
TEL 72-6881 FAX 72-0328
E-mail as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
URL（ホームページ）http://www.city.murakami.lg.jp

Q&Aによるリレー人物紹介 まちづくりの輪

Vol.21



すがい だいき 菅井 大樹さん（大須戸）

Q①趣味は？ → A①最近筋トレにはまっています。

Q②地区の魅力は？ → A②自然が豊かで、お米や水が美味しいところだと思います。

Q③どんな地域になってほしい？ → A③子供がたくさんいて、家族が安心して楽しく暮らせる地域になって貰いたいです。

Q④そのためにどうしたら？ → A④もう少し子どもが遊べる場所を増やしてほしいです。

Q⑤地域のおすすめスポットは？ → A⑤朝日中学校です。自分が通っていた中学校なので、いつまでもそこにあって欲しいと思っています。

Q⑥好きな郷土料理は？ → A⑥大海です。

Q⑦新型コロナウイルスにより私生活や仕事で変化はありましたか？ → A⑦外出を自粛する事や密にならないようにとの距離を保つことを意識して生活するようになりました。

Q⑧バトンを渡す次の人は？ → A⑧塩野町の小田優也さんです。

地域外転出者へ通信を送付いたします。

地域外へ転出された塩野町地域内出身者で、ご希望の方に当通信を送付します。ご親戚・ご友人など送付のご用命の方は、協議会役員または事務局にご連絡をお願いいたします。